

1. 略歴

2008 年 2 月	ソウル大学校人文大学国語国文学科卒業
2008 年 3 月	ソウル大学校大学院国語国文学科（現代文学）碩士課程入学
2011 年 2 月	ソウル大学校大学院国語国文学科（現代文学）碩士課程修了（文学碩士）
2011 年 3 月	ソウル大学校大学院国語国文学科（現代文学）博士課程進学
2020 年 8 月	ソウル大学校大学院国語国文学科（現代文学）博士課程修了（文学博士）
2022 年 9 月	漢陽大学校産学協力団未来文化融合研究センター博士後研究員（～2023 年 8 月）
2024 年 4 月	東京大学大学院人文社会系研究科 特任准教授

2. 主な研究活動

(1) 学位論文

『1950년대 희곡의 여성성 연구 [1950 年代の戯曲にあらわれた女性性研究]』、ソウル大学校大学院国語国文学科碩士学位論文、2011.2、総 100 頁

『한국 ‘베트남전쟁’의 정치와 영화적 재현 [韓国 ‘ベトナム戦争’の政治と映画的再現]』、ソウル大学校大学院国語国文学科博士學位論文、2020.8、総 246 頁

(2) 共著

(윤보라 [ユン・ボラ] 等 12 人共著) 『그럼에도, 페미니즘: 일상을 뒤집어보는 페미니즘의 열두 가지 질문들 [それでもフェミニズム: 日常を裏返して見るフェミニズムの 12 の質問]』、은행나무 [銀杏の木出版社]、2017.1、総 236 頁

(허운 [ハ・ユン] 等 13 人共著) 『그런 남자는 없다: 혐오사회에서 한국의 남성성 질문하기 [そんな男はいない: 嫌悪社会で韓国の男性を問う]』、오월의봄 [五月の春]、2017.9、総 360 頁

(방민호 [バン・ミノホ] 等 24 人共著) 『최인훈, 오디세우스의 항해 [崔仁勲、オデュッセウスの航海]』、에피파니 [エピファニー]、2018.8、総 1007 頁

(권보드래 [クオン・ポドゥレ] 等 13 人共著) 『문학을 부수는 문학들: 페미니스트 시각에서 읽는 한국 현대문학사 [文学を砕く文学たち: フェミニストの視角から読む韓国現代文学史]』、민음사 [民音社]、2018.8、総 424 頁

『문화/과학 [文化/科学]』編輯委員會編 (이세영 [イ・セヨン] 等 23 人共著) 『한국 문화현실의 지형들: 『문화/과학』 문화현실분석집 [韓国の文化現実の諸地形: 『文化/科学』文化現実分析選集]』、文化科学社、2019.11、総 448 頁

(김경옥 [キム・ギョンオク] 等 13 人共著) 『반영과 굴절 사이 - 혐오 정동과 문화 재현 [反射と屈折の間-嫌悪の情動と文化の再生産]』、한울아카데미 [ハンウルアカデミー]、2022.6、総 368 頁

(김엘리 [キム・エリ] 等 7 人共著) 『군대에 대해 말하지 않는 것들 - #남성성 #젠더 #퀴어 #동물 #AI [軍隊について語られないこと- #男性性 #ジェンダー #クィア #動物 #AI]』、서해문집 [西海文集]、2024.1、総 242 頁

(김윤정 [キム・ユンジョン] 等 15 人共著) 『드라마, 일상성의 미학 [ドラマ、日常性の美学]』、박이정 [博而精]、2024.2、総 296 頁

(3) 論文 (すべて単著)

「『인생은 아름다워』에 나타난 TV 드라마의 동성애 [『人生は美しい』にあらわれたテレビドラマの同性愛]」、『韓国劇芸術研究』35、韓国劇芸術学会、2012.4、365-401 頁

「한국희곡의 성적 ‘자유’와 젠더화의 균열 [戦後戯曲の性的 ‘自由’ とジェンダー化の亀裂]」、『韓国劇芸術研究』40、韓国劇芸術学会、2013.4、125-164 頁

「누아르와 멜로드라마 사이의 좌절: 1990년대 후반기 조폭영화의 남성성 [ノワールとメロドラマの間の挫折: 1990 年代後半期やくざ映画の男性性]」、『여성文学研究』47、韓国女性文学学会、2013.12、117-151 頁

「무대 위 심청의 몸과 신식민지의 성적 정치: 최인훈 희곡 『달아 달아 밝은 달아』를 중심으로 [舞台上の沈清の体と新植民地の性政治: 崔仁勲의 戯曲 『月よ、月よ、明るい月よ』を中心として]」、『韓国劇芸術研究』47、韓国劇芸術学会、2015.3、167-204 頁

「1960년대 베트남전쟁 영화와 파월한국군의 남성성 [1960 年代ベトナム戦争映画と派越韓国軍の男性性]」、『民族文化史研究』68、民族文化史学会、2018.12、487-520 頁

「영화 『하얀 전쟁』과 진보적 남성 민족 주체의 베트남전쟁 기억 만들기 [映画『白い戦争』と進歩的男性民族主体のベトナム戦争記憶づくり]」、『韓国劇芸術研究』64、2019.6、189-228 頁

「피해자의 자리를 전유하기: 베트남전쟁 참전 트라우마에 대한 영화적 재현의 국적과 젠더 [被害者の座を占有すること: ベトナム戦争参戦トラウマに対する映画の再現の国籍とジェンダー]」、『現代文学の研究』71、韓国現代文学研究会、2020.6、225-271 頁

「『월남패망』의 한국적 전유와 타자화된 난민의 재현: 영화 『가위 바위 보』 (1976)와 『웨딩드레스』 (1990)를 중심으로 [‘越南敗亡’의 韓国的占有と他者化された難民の再現: 映画『じゃんけんぽん』 (1976)と『ウェディングドレス』 (1990)を中心として]」、『わが文学研究』67、わが文学会、2020.7、363-401 頁

「이세계로서의 K 드라마와 팬픽션적 확장: 웹드라마 『드라마월드』의 재현전략과 젠더화 양상을 중심으로 [異世界としてのKドラマとファンフィクション的拡張: ウェブドラマ『ドラマワールド』の再現戦略とジェンダー化様相を中心として]」、『韓国劇芸術研究』75、韓国劇芸術研究会、47-80 頁

「가해자-이후세대에 의한 베트남전쟁 증언 재현의 도전과 곤경들: 다큐멘터리 영화 『기억의 전쟁』의 재현전략과 젠더화 양상을 중심으로 [加害者-後世によるベトナム戦争証言再現の挑戦と苦境: ドキュメンタリー映画『記憶の戦争』を中心として]」、『韓国劇芸術研究』75、韓国劇芸術研究会、47-80 頁

(4) 学会発表 (すべて単独)

「전쟁범죄 증언의 무대화와 극적 상상력의 임계점들: 극단 신세계 재판극 『별들의 전쟁』 (2021)을 중심으로 [戦争犯罪証言の舞台化と劇的想像力の臨界点: 劇団新世界裁判劇『星たちの戦争』 (2021)を中心として]」、韓国文化人類学会 2021 年度秋季學術大会、オンライン開催、2021.11

「OTT 시대의 ‘영화 보는 여자들’: 여성영화 플랫폼 ‘퍼플레이(Purplay)’의 사례를 중심으로 [OTT 時代の ‘映画をみる女たち’: 女性映画プラットフォーム「パープレイ (Purplay)」の事例を中心として]」、韓国地方自治学会 2023 年度冬季學術大会、亜洲大学校 (京畿道水原市)、2023.2

3. 主な社会活動

(1) 非常勤講師

蔚山大学校人文大学国語国文学部 (2014.3~2015.8)

陸軍士官学校教授部 (2016.3~2016.8)

聖潔大学校パイディアカレッジ (2016.9~2017.2)

弘益大学校教養教育院 (2016.9~2017.8)

青江文化産業大学校教養教育院 (2018.3~2018.8)

韓国芸術綜合学校舞蹈院 (2019.3~2019.8)

カトリック大学校人文大学国語国文学科 (2020.9~2021.8)

世宗大学校人文科学大学国語国文学科 (2020.9~2021.8)

檀国大学校文科大学国語国文学科 (2022.3~2022.8)

ソウル大学校人文大学国語国文学科 (2021.9~2024.2)

(2) 学会

韓国女性文学学会編輯理事 (2021.2~2023.1)

韓国女性文学学会企画委員 (2021.2~現在)

韓国劇芸術学会研究理事 (2021.5~現在)

韓国女性文学学会編輯委員 (2023.2~現在)